



「教祖130年祭 学生おぢばがえり大会」には、全国各地から約9,300人の学生たちが集まった（3月28日、奈良県天理市の天理教教会本部で）



式典の最後には、参加者全員で大会イメージソング『希望の花』を大合唱した（同）



早咲きの桜に迎えられ、式典会場へ向かう学生たち（同）

## 9千人の`若き華、天理の春彩る

### 教祖130年祭 学生おぢばがえり大会

「教祖130年祭 学生おぢばがえり大会」（主催＝同実行委員会、学生担当委員会）は3月28日、奈良県天理市の天理教教会本部で開催された。10年に1度の節目に開かれるこの大会は、全国各地から高校生や大学生たちが集い、天理教が目指す「陽気ぐらし」世界建設の人材となることを誓うもの。この日に向け、学生たちは、インターネットのSNSなどを活用して大会への参加を呼びかけてきた。本部中庭で行われた式典には、9千人を超える学生たちが参集。開花した桜とともに、若者たちの笑顔が天理の春を彩った。

